

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有と実践 理念を目に付くところに掲示・ファイリングし、唱和しているが、職員に十分浸透しているとは言い難い状況である。	自立支援に向けて入居者様を理解し、職員に何が出来るのか考え、共有して、支援に繋がっていきます。	ケアカンファレンスや職員会議等を活用し、意見交換や入居者様にとって適切である支援であるのか理念に立ち返り、見直しを図っていきます。	12ヶ月
2	13	災害対策 地域との協力体制に不安が見られる。 防災備品の管理が不十分である。	火災時など、地域との協力体制を築ける関係づくりに取り組みます。 防災備品の期限管理や必要物品の更新などを整えていきます。	運営推進会議等で地域の方へ協力要請を呼びかけます。日頃から、気軽に話しかけ合える体制づくりを行います。 防災備品の管理表を作成し、期限管理や必要物品の更新を図ります。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。